



よしだつうしん

吉田通信

第52号
【2019年1月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一個人通信です■■

◆今年の漢字は・・・◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第52号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、新しい年を迎えられ、皆様いかがお過ごしでしょうか？昨年を振り返ってみますと、一年を表す漢字として「災」が選ばれたように、本当に全国各地で自然災害が多い年でした。今年はそういった災害が起きないことを願うばかりです。

吉運堂として、昨年を振り返ってみますと、前回の通信でも書きましたが、世間で人材不足とされているように、本当に人の採用が難しいと感じた一年でした。

それでも、時代の流れに合わせ、新しいことにチャレンジして参りました。社内では105日の休日を確保するために店舗の定休日を設けることといたしました。女性の管理職も増やしました。また、お寺様との協力で墓地開発をおこないました。時代の流れを作り出すことはできませんが、流れに逆らわず、時代の流れに乗って行く方向に舵を切った一年でもありました。

迎えた2019年、吉運堂として1月1日の新潟日報の新聞広告にも掲載させていただきましたが、今年、私たちは創業95年となります。そして、そんな今年の漢字一字として、私が選んだのは「紡」という字です。「糸を紡ぐ」、「言葉を紡ぐ」という形で使われますが、その意味は、「綿や繭(まゆ)を錘(つむ)にかけて繊維を引き出し、根気よく緩(よ)りをかけて糸にする」とありました。

もっと詳しく調べてみると、「繊維をよって糸を作るのと同じように、様々な要素を織り交ぜながら、『時代の姿を作り出していく』、『夢の姿を作り出していく』」ともありました。

今年、人の採用に力を入れ、仲間を増やすことはもちろん、それと同時に、社内にいる既存のスタッフ同士の融合、スタッフ同士のコミュニケーション量を増やし、人と人とを紡ぎ、より協力し合える体制をしっかり作っていかれたらと思っています。そして、5年後の創業100年に向けて、伝統を紡いでまいります。

本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。



◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきましてどうもありがとうございました。さて、会社の代表として選んだ漢字は「紡」でしたが、個人としては「歩」でしょうか。こちらのコーナーで何度となく、健康のために歩きますと書いておりましたが、昨年は平均で1日7500歩以上歩いておりました。自分でも驚きの歩数だったのですが、このまま2019年も歩くことを意識して、1日7000歩はキープしたいと思っています(笑)。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前:吉田 竹史(よしだ たけし)
生年月日:昭和40年8月21日(O型)
出身地:新潟県白根市(現・新潟市南区)
経歴:都内の学校を卒業後、証券会社(水戸&ニューヨーク)の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味:上手くないゴルフ、強くない将棋
(NHKの将棋対局を見ることは好きです)
家族構成:妻、娘、息子



吉田 竹史